

運営団体等の概要

団体設立	平成28年7月こども食堂開設を模索 平成29年2月設立準備開始 平成29年3月「味生まごころ食堂運営協会」設立 平成29年6月6日「味生まごころ食堂」プレオープン 平成29年7月4日「味生まごころ食堂」オープン
活動目的	今問題視されている「こ食」「貧困問題」の一助になることができると、地域のPTAのOBが中心となり協力を設立し「味生まごころ食堂」を立ち上げました。ただ、子どもだけでなく、お年寄りも、子育て真っ最中の方も、みんなで集まって笑顔で食卓を囲み、楽しいひと時を過ごしていただきたいと思い、むかしから地域の合言葉である「まごころ」を食堂名にいれ「味生まごころ食堂」と名づけました。
代表者	柴田 敏昭（元味生小学校 PTA 会長）
スタッフ	味生小学校・味生第二小学校・津田中学校のPTA・後援会のOB
ボランティア	地域の方々、高校生、スタッフの家族などが主ですが、毎回遠くから来てくれる熱心な方もいます。

子ども食堂開催情報

開催日	開催場所	開催時間	参加料金	参加定員
毎月第1火曜日(公民館行事等で変更になる場合もあり)	味生公民館3階大会議室・中会議室・調理室	16時～21時	18歳以下は無料 大人は300円	70名(スタッフ・ボランティアも含めて100名程度まで)

活動情報

●団体設立のきっかけ

- ・会長が、平成28年7月に行われた味生小学校の夏休み校内キャンプをお手伝いしていた時に、たまたま子ども食堂に興味があると話したところ賛同者がいたこと。

●こども食堂を開設するまでの流れ

- 「準備理事会」
設立メンバーが集まり、名称や会則・役員などを協議。
- 「会場確保」
味生公民館に協力を依頼し快諾を得た。
- 「設立総会」
設立メンバーが集まり、名称・会則・役員などを承認決定。
- 「銀行口座の開設」
印鑑やスタンプを作り、専用の銀行口座を開設。
- 「告知」
ブログの開設、チラシの作成及び設置場所の確保、挨拶回りを実施。
- 「メニューづくり」
季節感のあるメニューを数か月分検討。
- 「衛生講習会」
ナカフードサービスさんに衛生指導をしていただいた。
- 「味生福祉の集いに参加」
ブース展示とステージで活動をPR。
- 「プレオープン」
不慣れなため積極的にはPRせずに実施。
- 「オープン」
プレオープン時の反省を基に改善して臨んだ。
- 「現在」
参加者もボランティアさんも当初の倍、合計100名程度で開催中。



「活動拠点」味生公民館の大会議室は100名でも余裕です。調理室には調理台が4台あり作業が捗ります。食器類もいろいろな種類が常備されていて困ることがありません。

食事が終わると参加者が机・椅子を片付けてくれ、子どもたちの遊びのスペースになります。元気に走り回ったり、トランプや折り紙をしたり、最近は大縄跳びがブームです。年齢の違う子どもたちが一つになって遊ぶと色々な発見があるようです。高校生のボランティアさんが大活躍です。



この1年のメニューです。最初は50人ほどだったのが最近では100名ほどになり、これからはメニューも少し考えていく必要があるかもしれません。手間のかかるものは難しいかもしれません。

運営主体からのメッセージ

私たちは、味生公民館で開催していますが、非常に設備が整った会場なのでとっても助かっています。これから子ども食堂を始めようと思われる方は、できるだけ条件のいい会場を見つけることが重要だと思います。長く続けるためには、あらゆる面で負担が少ない方が助かります。月に1度とはいえ100名規模の食堂を維持できているのは、この恵まれた環境のおかげだと思います。